温室効果ガス排出削減計画

r (注)	リアキ	- 71	ナカ 折	-)		74 × -101 Eq.1.			1ァ to _	アルナ	たって 甘	光記の記	/ - ₩/)
		あっては名称) 住					(法人にあっては主たる事業所の所在地) 〒 714-8585						
名ロー	ム・ワコー株式会社				所	所 岡山県笠岡市富岡100番地							
本票作成	部署	署名:	管理	部 管理課	環境G		•						
主たる業	種	分類 コード	28	業種名:	電子部品・	デバイス・	電	子回路	製造業	業			
事業の 概 要	LSI	、ダイ	イオー	- ド、発光タ	ダイオード、	及び半導	体レ	/ーザ	ーの製	造			
	番-	号		工場	景等の名称					所	在	地	
県内の 主 な	<u>(1</u>	① 第二工場					岡山県笠岡市富岡55番地						
	2	第一	一工均	易				岡山県笠岡市富岡100番地					
	3) 管:	理棟					岡山県笠岡市富岡100番地					
工場等	4) 厚:	生棟					岡山県	県笠岡 市	 有富岡 :	100番	地	
	(5)	ロジステックセンター						岡山県浅口市鴨方町益坂75番地					
特定事業		✓ ①½	然料等	原油換算1,5	500kl以上 🗌	②バス・トラ	ラック]	100台、	タクシー2	250台以	上口	③CO ₂ 換算	3,000t以上
の該当要	件	(●□	匚場等	の数	5	所		車両台	数 (②	該当の	湯合	·)	台)
計画期間	引		令利	П 6	年度	~		令和	7	年月	变	(2	箇年度)
水小子 口 拉	mi	いずれ	かし	2 総排出量	基準	目標肖	削減	率	目標	20%以上	20~15	% 15~10% 10	~5% 5%未満
削減目標	示	7 /21 /L			△ 11.0	6	%	区分				0	
温室効果ガ	゚ス	-	基準年	F度(令和	5 年度)				目標年	·度(令	·和	7 年度)
排出量					41, 451	t CO ₂						46, 270	t CO ₂
		番号		工場	湯等の名称			基準	生年度	(令和	5	年度) 0)排出量
		1	第二	工場								38, 421	t CO ₂
基準年度の		2	第一工場				2, 911 t CO ₂						
主な工場等		3	管理棟			119 t CO ₂							
の排出量		4				t CO ₂							
		(5)	D ロジステックセンター				t CO ₂						
													$t CO_2$
※ 「計画				,,	び内で特定		定め	る期間	間を記り	, - ,			
(原単位基準の 削減目標を選択 した場合に記							ŀ	原単位当たり排出量 基準年度 目標年度					
						五十一人 日保一人							
入)								CC)2 / ()	CO ₂ /	()
(該当事業者	きのみ	メ記入)											
					達成率(%)								
指標の状況	兄												
				的な考え方									
					なしながら、 か率を向上さ		ハエ	ネルコ	ドー使ん	用を心	がける	5。	

【目標削減率達成のための推進体制】

- ・省エネ法に基づくエネルギー管理統括者を中心としたエネルギー管理体制を整備
- ・環境保全対策委員会(責任者:管理部 管理課 環境G グループリーダー)を毎月開催し、社内全部門 の環境目標及び結果をフォロー

【排出量削減のためのこれまでの主か取組】

工場等の名称	取組内容
7. , , , , , ,	
第一工場	・再生可能エネルギーの導入: (3, 860.33t-C02/年)
第二工場	 省エネポンプ化3台: (0.1499t-C02/年) PFC除害装置設置1台: (54.6t-C02/年) 密閉式冷却塔UCT-2更新: (1.767t-C02/年) 密閉式冷却塔UCT-3更新: (1.504t-C02/年)

_【計画期間中に目標削減率を達	成するために実施する措置】
工場等の名称	措置内容
第一工場	・再生可能エネルギーの導入: (3, 760.91t-C02/年)
第二工場	・余剰窒素使用によるコンプレッサー電力費削減: (0.253t-C02/年) ・ブローバー温調器のマルチ化 2台→1台: (1.319t-C02/年) ・PFC除害装置設置: (494.4t-C02/年) ・設備の稼働制限削減による電力量削減(33.51t-C02/年) ・縦型GATE炉条件展開による1台稼働(32.86t-C02/年) ・1pcコストの削減による電力量削減(523.73t-C02/年) ・歩留まり改善による電力量削減(67.58t-C02/年) ・冷却設備運用改善(冷凍機の負荷軽減対策): (364t-C02/年) ・インバータターボ冷凍機の導入: (318.39t-C02/年) ・水素発生装置の運転最適化: (273t-C02/年)

【森林保全等吸収源対策への取組計画】

<u>■7/21*11 11:</u>	<u> </u>	
県内で の取組	無	
その他	無	

【再生可能エネルギーの導入計画】

県内で の取組	無	
その他	無	

【その他特記事項】

- ・冷暖房設備の使用電力低減のため、クールビズ・ウォームビズ運動の実施
- ・岡山県の実施するライトダウンキャンペーンへの参加
- ・前回計画提出時からの目標数値変更について

令和6年度 岡山県笠岡市富岡100番地に厚生棟を建設(250t-C02増加/年)

令和6年度 岡山県浅口市鴨方町益坂75番地 ロームロジステック㈱を吸収合併し、ローム・ワコー ロジステックセンターとなる。(741t-CO2増加/年)

令和6年度 電力会社変更による換算係数の変更 中国電力0.545⇒丸紅新電力0.608 11.5%増加

令和5年度実績(41451×111.5%: 換算係数変更分)+厚生棟増加分250+ロジステックセンター増加分 741 = 47209

|47209(令和5年度実績とみなす)×99%(1%削減)=46737(令和6年度目標)|

46737×99%(1%削減)=46270(令和7年度目標)

※令和5年度実績6.5ガスはCO2換算3000t未満(実績2834t)のため計上していません。